

理科

(化学基礎)

発 番 号	行 名 称 略 称		者 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
	番号	名称					
2	東京書籍	東書	東書	化基 002-901	B 5 変型	242	令和 7 年
2	東京書籍	東書	東書	化基 002-902	B 5	234	令和 7 年
7	実教出版	実教	実教	化基 007-901 ◆	A 5	310	令和 7 年
7	実教出版	実教	実教	化基 007-902 ◆	B 5	234	令和 7 年
7	実教出版	実教	実教	化基 007-903 ◆	A B	200	令和 7 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	啓林館	化基 061-901 ◆	A 5	280	令和 7 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	啓林館	化基 061-902 ◆	A B	228	令和 7 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	啓林館	化基 706 ◆	A 5	262	令和 3 年
61	新興出版社啓林館	啓林館	啓林館	化基 707 ◆	A B	206	令和 3 年
104	数研出版	数研	数研	化基 104-901 ◆	A 5	286	令和 7 年
104	数研出版	数研	数研	化基 104-902 ◆	B 5 変型	254	令和 7 年
104	数研出版	数研	数研	化基 104-903 ◆	B 5	230	令和 7 年
183	第一学習社	第一	第一	化基 183-901 ◆	B 5 変型	254	令和 7 年
183	第一学習社	第一	第一	化基 183-902 ◆	B 5	206	令和 7 年
183	第一学習社	第一	第一	化基 712	B 5	206	令和 3 年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

化学基礎		冊数	15冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書002-901 東書002-902 実教007-901 実教007-902 実教007-903 啓林館061-901 啓林館061-902 啓林館706 啓林館707 数研104-901 数研104-902 数研104-903 第一183-901 第一183-902 第一712		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

【化学基礎の目標】

物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

【化学基礎の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 化学と人間生活 ア 化学と人間生活について、次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 化学と物質 イ 身近な物質や元素について、観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現すること。 (2) 物質の構成 ア 化学と人間生活について、次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 物質の構成粒子 (イ) 物質と化学結合 イ 観察、実験などを通して探究し、規則性や関係性を見出して表現すること。 (3) 物質の変化とその利用 ア 次のことを理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けること。 (ア) 物質と化学反応式 (イ) 化学反応 イ 観察、実験などを通して探究し、規則性や関係性を見出して表現すること。	(1) 内容の取り扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。 ア 内容の(1)から(3)までについては、中学校理科との関連を考慮し、それぞれのアに示す知識及び技能とイに示す思考力、判断力、表現力等とを相互に関連させながら、この科目の学習を通して、科学的に探究するために必要な資質・能力の育成を目指すこと。 イ この科目で育成を目指す資質・能力を育むため、観察、実験などを行い、探究の過程を踏まえた学習活動を行うようにすること。その際、学習内容の特質に応じて、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、実験データの分析・解釈などの探究の方法を習得させるようにするとともに、報告書などを作成させたり、発表を行う機会を設けたりすること。 ウ 内容の(1)については、この科目の導入として位置付ける。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究

	調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成	学習指導要領第2章第5節第3款1(1)
b	探究の過程を踏まえた学習の場面	学習指導要領第2章第5節第3款2(1)
	その他の項目（各教科共通）	東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

- ・ 調査研究事項の関連で、次の事項について具体的に調査研究する。
- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫についてみとる。
- b 探究の過程を踏まえた学習の場面（見通しをもって観察、実験を行うことなど）
 - ・ 問題を見だし観察、実験などを計画する学習活動を扱っている内容についてみとる。
 - ・ 観察、実験などの結果を分析し解釈する学習活動を扱っている内容についてみとる。
 - ・ 科学的な概念を使用して考えたり説明したりする学習活動を扱っている内容についてみとる。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 伝統的な男女の役割が分かるような記述

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成
 - ・ 学習指導要領の「各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。」と言及されているので、化学基礎では、各単元における資質・能力をどのように育成できるかという視点で質的な調査をする。
- b 探究の過程を踏まえた学習の場面（見通しをもって観察、実験を行うことなど）
 - ・ 学習指導要領では、探究の過程を通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する必要があるとされているため、探究の過程を踏まえた項目・題材について調査する。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取り扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会教育目標の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 伝統的な男女の役割については、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	東書
教科書番号	化基002-901
教科書名	改訂 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・元素記号の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・花火と炎色反応について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・反水素原子について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・放射性同位体による遺跡の遺物年代測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電子・原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・貴ガスについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・ケイ素の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・地下資源について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の基本法則と原子説・分子説について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・アレニウスと酸・塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身近な酸性物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸・塩基の標準溶液の調整法について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学的酸素要求量CODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の腐食とめっきについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水中の酸化剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・洗剤の適切な使用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・サインペンの色素の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・チョークに含まれる元素の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・状態変化の観察について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	記載なし
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・極性のある物質と極性のない物質の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・電気伝導性からの化学結合の推定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・気体1molの体積の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学反応における量的関係の探究について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・塩の水溶液の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・食酢中の酢酸の濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・オキシドール中の過酸化水素の濃度について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化剤・還元剤の電解質の組み合わせにより電気が流れることの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属間に流れる電流の向きの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水に含まれる塩素濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・洗剤の適切な使用量の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫		記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫		記載なし
安全・防災や自然災害の扱い		記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等		記載なし
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い		・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点		・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	東書
教科書番号	化基002-902
教科書名	改訂 新編化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・ロウソクの燃焼について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素記号の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・蒸気の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・原子の構造について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・同位体による年代測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・放射線の性質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・貴ガスについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メンデレーエフと周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・原子の大きさについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ケイ素の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・単分子膜からのアボガド定数の測定について、「理科の見方・考え方」を使う場面を設定している。 ・原子説から分子説への化学史について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な酸性物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸・塩基の標準溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の腐食とめっきについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電池の歴史について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・酸化剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・CODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・洗剤の適切な使用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・サインペンの色素の分離について、その方法を説明するページが設けられている。 ・さまざまな物質の炎色反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・液体中での拡散の観察について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・状態変化の観察について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・アルカリ金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン結晶の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・極性のある物質と極性のない物質の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・醤油に含まれている物質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・チョークに含まれている元素の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子模型の作製について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・電気伝導性による化学結合の推測について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・米や豆の相対質量の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・アボガド定数の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・物質質量と気体の体積の関係の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・化学反応における量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・水溶液のpHの測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・塩の水溶液の性質の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・食酢中の酢酸の濃度の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・過酸化水素水とヨウ化カリウム水溶液の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の陽イオンへのなりやすさの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属間に流れる電流の向きの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・鉱石から銅の取り出しについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・ムラサキキャベツ液による酸性、塩基性の強弱の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・オキシドール中の過酸化水素の濃度の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・電池の原理の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水に含まれる塩素の濃度の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・洗剤の適切な使用量の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	実教
教科書番号	化基007-901◆
教科書名	化学基礎 academia 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・純金について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・火星をつくる元素について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子と元素や単体の違いについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・鉄の気体の発生について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・電子や原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子の構造について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・スポーツ飲料に含まれるイオンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・周期表と未知の元素の予測について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素の周期表の空白部分について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・食塩の分子の存在について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・サラダドレッシングの分離について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・炭素原子を含む物質が多い理由について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アルミホイルについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学結合と物質の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・物質の化学式からの化学結合の予想について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・アイソトマーについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子の質量について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・物質を構成する粒子の個数の測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アボガド定数の測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ppmとppbについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学製品と原料の無駄を防ぐしくみについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・基本法則に関連した化学史について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・酸素とオキシ酸について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酢漬けについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・清涼飲料水のpHについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・胃腸薬について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・濃度が正確にわかっている水溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・果実飲料に含まれる酸の濃度について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・銅の酸化と還元について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ハロゲンの酸化剤としての強さについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身近な酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・水道水に含まれている塩素の役割について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の反応性と保存方法について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アルミニウムの利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・レドックスフロー電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・テルミット法について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アルミホイルと歯の痛みについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・使える水を手に入れるために、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ペットボトルの開発について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・界面活性剤の開発について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・リチウムイオン電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。

b 探究の過程を踏まえた学習の場面		
【化学と物質】		<ul style="list-style-type: none"> ・醤油から食塩を取り出すことについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・身近な物質に含まれる元素の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・アルコールの状態変化の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】		<ul style="list-style-type: none"> ・アルカリ金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】		<ul style="list-style-type: none"> ・イオン結晶の電気伝導性の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・極性と溶解について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・結晶の性質から物質を見わけることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】		<ul style="list-style-type: none"> ・炭酸カルシウムと塩酸の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・過不足がある化学反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】		<ul style="list-style-type: none"> ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化剤と還元剤の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の反応性について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・ダニエル電池について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】		<ul style="list-style-type: none"> ・食品に含まれるビタミンCの測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
《その他の項目》(各教科共通)		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫		記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫		記載なし
安全・防災や自然災害の扱い		記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等		記載なし
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い		<ul style="list-style-type: none"> ・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点		<ul style="list-style-type: none"> ・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	実教
教科書番号	化基007-902◆
教科書名	化学基礎 新訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイスキーについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・花火と炎色反応について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ポップコーンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・放射能標識について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・年代測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電子・原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンの大きさについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子の大きさについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ニホニウムについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メンデレーエフと周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・洗剤の分子について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ドライクリーニングについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・炭素繊維とカーボンナノチューブについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・相対質量の基準について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・空気 1 mol の質量について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・単分子膜からのアボガドロ定数の測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子や分子の考え方が生まれるまでについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身近な酸について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・二酸化炭素と水の反応について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・家庭用洗剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・指数による数値の比較について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・魚のマリネについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・塩の利用例について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メタンハイドレートについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・いろいろな化合物の酸化数について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金魚の水について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの漂白剤・洗浄剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金・白金について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・屋井先蔵と乾電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・たたら製鉄について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	記載なし
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨウ素の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・身のまわりの炎色反応について、その方法を説明するページが設けられている。 ・身のまわりの物質に含まれる元素の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の状態変化について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	記載なし
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・分子模型の製作について、その方法を説明するページが設けられている。 ・分子の極性と溶解の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・溶液の調製について、その方法を説明するページが設けられている。 ・塩化アンモニウムの析出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの化学変化について、その方法を説明するページが設けられている。 ・化学反応式の量的関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学反応式の量的関係の活用について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・pHの測定について、その方法を説明するページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・マグネシウムの燃焼について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属のイオン化傾向と金属樹の観察について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	記載なし
《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	実教
教科書番号	化基007-903◆
教科書名	高校化学基礎 visual
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	・純物質に限りなく近い物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	・さまざまな周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素名の由来について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	・イオン結合からなる物質の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・農業と肥料について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・分子からなる物質と共有結合の結晶の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・薬と仕事について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属結合からなる物質の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・楽器制作・修理について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質量と化学反応式】	・化学史について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	・身のまわりのpH指示薬について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・塩の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・中和点のみつけ方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸・塩基の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・食酢の品質管理について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・CODの測定と過マンガン酸カリウムについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・さまざまな電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電池のはじまりについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電池の研究開発について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸化・還元の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・美容師について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	記載なし
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	・醤油から食塩を取り出すことについて、その方法を説明するページが設けられている。
【物質の構成粒子】	・身近な物質に含まれる元素の確認について、科学的な概念を使用して考えたり説明したりすることを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	・塩化ナトリウムの電気伝導性の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・分子の極性と溶解性の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・金属の性質の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・物質の分類について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質量と化学反応式】	・炭酸カルシウムと塩酸の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	・塩酸と酢酸水溶液の比較について、その方法を説明するページが設けられている。 ・塩の水溶液の性質・弱酸の塩と強酸の反応について、その方法を説明するページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・マグネシウムの燃焼について、その方法を説明するページが設けられている。 ・金属樹の生成について、その方法を説明するページが設けられている。
【化学が拓く世界】	・水道水中の残留塩素量の測定について、その方法を説明するページが設けられている。 ・食品中のアスコルビン酸の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・界面活性剤の性質の確認について、その方法を説明するページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	化基061-901◆
教科書名	高等学校 化学基礎 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・白色粉末の識別について、科学的な概念を使用し考えたり説明したりすることを促すページが設けられている。 ・分離する技術や溶かす技術について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・出汁の取り方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電子と原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・アボガドろ定数を概算する実験について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の基礎法則と原子説・分子説について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・標準溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・塩基性水溶液の識別について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・食品と酸・塩基の関係について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・食品分析について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・日常生活における酸と塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アスコルビン酸について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・CODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の識別について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学電池と物理電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・リチウムイオン電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・洗濯洗剤の開発について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・混合物の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・炎色反応について、その方法を説明するページが設けられている。 ・身近な物質の成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の三態について、その方法を説明するページが設けられている。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・アルカリ金属とアルカリ土類金属の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・分子模型の作製について、その方法を説明するページが設けられている。 ・分子の極性と水溶性について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質について、その方法を説明するページが設けられている。
【物質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・気体の分子量測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学反応式の係数が表す量的関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学変化の量的関係の検証について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化還元反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の単体と金属イオンの反応について、その方法を説明するページが設けられている。 ・ダニエル電池について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	記載なし

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	化基061-902◆
教科書名	i 版 化学基礎 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・ろ過や蒸留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・昇華性物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・日常における抽出について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・白色粉末の識別について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・分離する技術・溶かす技術について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・出汁について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・放射性同位体の考古学への利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・放射線の医療への利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ヘリウムの利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・貴ガスの発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電子と原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・ケイ素について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・平均について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・molの考え方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの物質中の分子や原子の数について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・工業での化学反応の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の歴史と基本法則について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの酸・塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・温泉について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・色が消えるのりについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの塩について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸性河川水の中和処理や炭酸ガス入浴剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・みかんの缶詰について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・標定と標準溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・塩基性水溶液の識別について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・食品と酸・塩基の関係について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・食品分析について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学かいろ、ガスコンロ、十円硬貨について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アスコルビン酸について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸化還元反応とCODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・金属の識別について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・鉄と銅について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・リチウムイオン電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクルスと漬物について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・洗濯洗剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。

b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・醤油からの塩化ナトリウムの分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・身近な物質に含まれる成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の三態の確認について、その方法を説明するページが設けられている。
【物質の構成粒子】	記載なし
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン結晶の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子の極性と水溶性について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・アボガドロ定数の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 ・気体の分子量の決定について、その方法を説明するページが設けられている。 ・化学変化の量的関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・塩の水溶液のpHについて、その方法を説明するページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化還元反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	記載なし
《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会用のメダルを取り上げるなど、オリンピック・パラリンピックについて学習する場面が設定されている。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	化基706◆
教科書名	高等学校 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	・原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	・電子と原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	記載なし
【物質と化学反応式】	・原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アボガドロ定数を概算する実験について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の基礎法則と原子説・分子説について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	・標定と標準溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・日常生活における酸と塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・CO ₂ について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学電池と物理電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	・ドライクリーニングのしくみについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・新たな膜の開発について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	・混合物の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・炎色反応について、その方法を説明するページが設けられている。 ・身近な物質の成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の三態について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	・アルカリ金属とアルカリ土類金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	・分子模型の作製について、その方法を説明するページが設けられている。 ・分子の極性と水溶性について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質の確認について、その方法を説明するページが設けられている。
【物質と化学反応式】	・気体の分子量測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・反応式の係数が表す量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学変化の量的関係の検証について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	・希塩酸のpH測定について、その方法を説明するページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化還元反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の単体と金属イオンの反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・Daniell電池について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	記載なし

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	化基707◆
教科書名	i 版 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蒸留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 原油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 抽出について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性同位体の医療や考古学への利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ ヘリウムの利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 貴ガスの発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 電子と原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケイ素について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ molの考え方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 身のまわりの物質中の分子や原子の数について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 単分子膜を利用したアボガドロ定数の測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 化学の歴史と基本法則について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身の回りの酸・塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 温泉について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 色が消えるのりについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 身のまわりの塩について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 酸性河川水の中和処理や炭酸ガス入浴剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ みかんの缶詰について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 標定と標準溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 携帯かいろ、ガスコンロ、10円硬貨について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 酸化還元反応とCODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 鉄と銅について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川水の中和処理について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ 高分子の膜の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。

b 探究の過程を踏まえた学習の場面		
【化学と物質】		<ul style="list-style-type: none"> ・醤油から塩化ナトリウムを取り出すことについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・身近な物質に含まれる成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の三態の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】		記載なし
【物質と化学結合】		<ul style="list-style-type: none"> ・イオン結晶の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子の極性と水溶性の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】		<ul style="list-style-type: none"> ・気体の分子量の決定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学変化の量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】		<ul style="list-style-type: none"> ・塩の水溶液のpHについて、その方法を説明するページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化還元反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属樹の生成について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】		<ul style="list-style-type: none"> ・洗剤の濃度とその働きの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
《その他の項目》(各教科共通)		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫		記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫		記載なし
安全・防災や自然災害の扱い		記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会用のメダルを取り上げるなど、オリンピック・パラリンピックについて学習する場面が設定されている。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等		記載なし
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い		・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点		・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	数研
教科書番号	化基104-901◆
教科書名	改訂版 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	・石油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	・電子・原子核の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	・超電導について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電気陰性度と化学結合について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	・単分子膜によるアボガドロ定数の測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・アボガドロ定数の精密な測定と物質量の定義について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・水素によるゼロカーボン・スチールの製造について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の基礎法則について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	・酸性雨について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・お風呂の中での化学反応について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・標準液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・タンパク質の定量について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりにある酸化や還元について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子がとりうる酸化数の範囲について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・水質とCODについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・フリキとトタンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・太陽電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	・ロングライフ食品について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	・混合物の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	・状態変化に伴う体積の変化について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の分離について、科学的な概念を使用して考えたり説明したりすることを促すページが設けられている。 ・放射性同位体を用いた年代測定について、科学的な概念を使用して考えたり説明したりすることを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	・イオンからなる物質の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子の極性と溶解について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・結晶の種類の見極めについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】	・身のまわりの物質量の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・化学反応式が表す量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	・塩の水溶液の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・食酢中の酸の濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・酸化剤と還元剤の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	・ペットボトルから繊維をつくることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	数研
教科書番号	化基104-902◆
教科書名	改訂版 高等学校 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 石油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 日本発の元素について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> 電子の発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> 化学結合と結晶について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	記載なし
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 酸性雨について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 pHにより色が変わる物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 お風呂の中における化学反応について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 身のまわりの酸化剤・還元剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ブリキとトタンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 太陽電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ロングライフ食品について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 混合物の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 状態変化に伴う体積の変化について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	記載なし
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> イオンからなる物質の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 分子の極性と溶解について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 金属の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの物質の質量と物質の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 化学反応式が表す量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 塩の水溶液の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 食酢中の酸の濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 酸化剤と還元剤の反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルから繊維をつくることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	数研
教科書番号	化基104-903◆
教科書名	改訂版 新編 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 石油の分留について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 キプロス共和国について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> 遺跡の年代測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 放射線の種類について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 メンデレーエフと周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> メタノールとエタノールについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ビニール袋について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 プラスチックについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 炭素の同素体の発見と今後の期待について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 データでみる金属について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> 相対質量について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 アボガドロ定数の精密な測定と物質量の定義について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 物質探究の歴史について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 酸性雨について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 標準液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 色が変化するスティックのりについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 水質保全とCOD測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ブリキとトタンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 太陽電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ボルタ電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> プラスチック製品とのかかわり方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 混合物からの純物質の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 成分元素の検出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 固体と気体の体積の比較について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	記載なし
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> イオンからなる物質の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 分子の極性と溶けやすさの関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 結晶の種類の推定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりの物質の物質量について、その方法を説明するページが設けられている。 化学反応の量的関係の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 塩の水溶液の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 食酢中の酸の濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 酸化剤と還元剤の反応の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルから繊維をつくることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	第一
教科書番号	化基183-901◆
教科書名	高等学校 改訂 化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 再結晶の原理について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ニホニウムについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> 放射性同位体による年代測定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 原子の構成の解明について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 メンデレーエフの周期表について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> 電気陰性度からの結合の種類判断について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 水の密度について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 金属の電気伝導性と温度の関係について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> 原子量の基準の変遷について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 アボガドロ定数の決定について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 分子の大きさについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 近代化学について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 食品に含まれる酸について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 弱酸の遊離を利用した製品について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 身のまわりにある酸化剤について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 化学的酸素要求量について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 金属のさびとその防食について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 電気めっきについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 電池の原型について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 乾電池の発明について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ナノカーレースについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	<ul style="list-style-type: none"> 醤油から食塩を取り出すことについて、その方法を説明するページが設けられている。 重曹の構成元素の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 拡散の速さの確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 物質の状態変化について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	<ul style="list-style-type: none"> アルカリ金属の単体の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	<ul style="list-style-type: none"> イオン結晶の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 分子の形の確認について、その方法を説明するページが設けられている。 分子の極性と物質の溶解性の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 結晶の性質の比較について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質質量と化学反応式】	<ul style="list-style-type: none"> 気体の体積と物質質量の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 単分子膜法による分子の断面積の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 反応式の係数と反応の量的関係を調べることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 過不足のある反応の量的関係を調べることについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	<ul style="list-style-type: none"> 塩酸と酢酸水溶液の反応性の比較について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 中和滴定による食酢の濃度の算出について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 金属のイオン化傾向の違いについて、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ダニエル電池の製作について、その方法を説明するページが設けられている。

【化学が拓く世界】	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水に含まれる塩素濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・食品中のビタミンCの量について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・洗剤の濃度と洗浄力の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	第一
教科書番号	化基183-902◆
教科書名	高等学校 改訂 新化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	・吸着を利用した身近な分離について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	・ナノカーレースについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの放射線について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素の命名について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素の周期表の発明について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	・イオンの大きさについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	・原子量の考え方について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・原子の相対質量の基準について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・molの定義について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の発展と化学の諸法則について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	・色が変わる物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸性河川の中和について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・炭酸水素ナトリウムの利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸・塩基の強弱の中和の量的関係への影響について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・正確な濃度の水溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・指示薬の変色から中和点が決まる理由について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸化還元反応の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・ブリキとトタンについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・電気分解の応用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	・レアメタルについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	・サインペンの色素の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	・炎色反応による元素の推定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・温度と熱運動の激しさの関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・物質の状態変化と熱運動の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	・イオン結晶の電気伝導性について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子の極性と溶解性の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】	・気体の体積と物質量の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・炭酸水素ナトリウムの熱分解と質量変化について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	・酸の種類と金属の反応性の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・中和反応の量的関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・中和滴定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属のイオン化傾向について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属間の電子の移動について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	・食品中のビタミンCの量の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・洗剤の濃度と洗浄力の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・プラスチックの性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。

教科名	理科
科目名	化学基礎

発行者（略称）	第一
教科書番号	化基712
教科書名	高等学校 新化学基礎
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【化学と物質】	・身近にある物質の分離について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質の構成粒子】	・原子の構造の解明について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりの放射線について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・貴ガスの発見について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・元素の周期表の発明について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学結合】	・金属の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【物質と化学反応式】	・原子の相対質量の基準について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・molの定義について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・化学の発展と化学の諸法則について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学反応】	・色が変わる物質について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・正確な濃度の水溶液について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・身のまわりにある酸と塩基について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・トタンとブリキについて、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・酸化還元反応の利用について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。 ・実用電池について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
【化学が拓く世界】	・過剰摂取について、自然の事物・現象に関わる場面を設定している。
b 探究の過程を踏まえた学習の場面	
【化学と物質】	・身のまわりの物質の分離について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質の構成粒子】	・炎色反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・温度と熱運動の激しさの関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・アルカリ金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学結合】	・水溶液の電気伝導性の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・イオン結晶の電気伝導性の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・分子の極性と溶解性の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属の性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【物質と化学反応式】	・気体の体積と物質量の関係について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・炭酸水素ナトリウムの熱分解と質量変化の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学反応】	・酸の種類と金属の反応性の関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・中和反応の量的関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・二酸化炭素中でのマグネシウムの反応について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属のイオン化傾向の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・金属間の電子の移動の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。
【化学が拓く世界】	・水道水に含まれる塩素濃度の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・食品中のビタミンCの量の測定について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・洗剤の濃度と洗浄力の関係の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。 ・プラスチックの性質の確認について、その結果を分析し解釈することを促すページが設けられている。

《その他の項目》(各教科共通)	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声、動画などデジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるようURL及び二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインされており、また見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。